

日本惑星科学会
2024 年秋季講演会プログラム

2024 年 9 月 24 日～26 日
九州大学医学部百年講堂

日本惑星科学会 賛助会員

NV5 Geospatial 株式会社

株式会社ナックイメージテクノロジー

株式会社ノビテック

講演会場へのアクセス

九州大学医学部百年講堂 〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1



馬出（まいだし）九大病院前より
百年講堂まで徒歩8分

【地下鉄から百年講堂まで】



福岡空港より



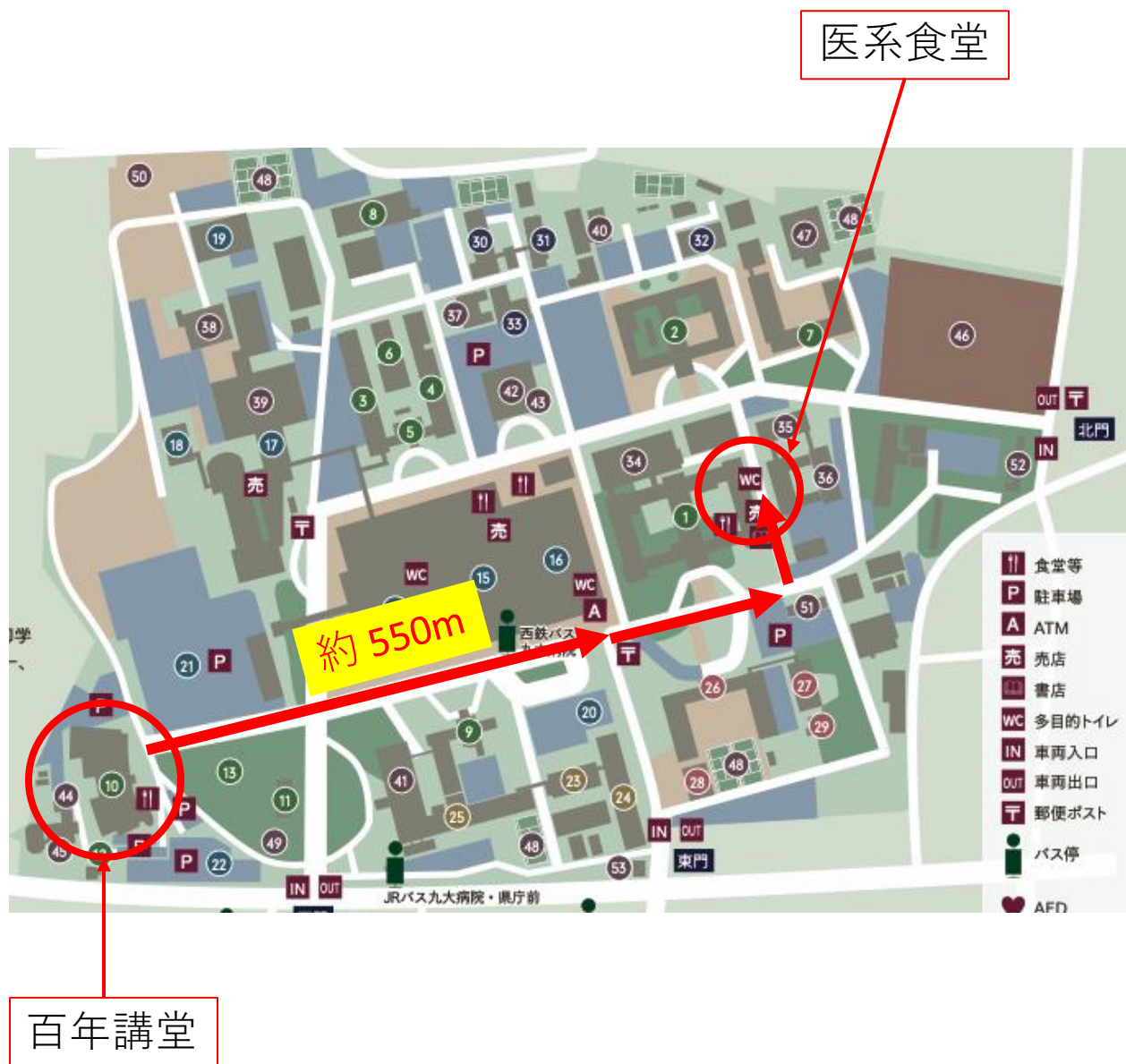
天神より



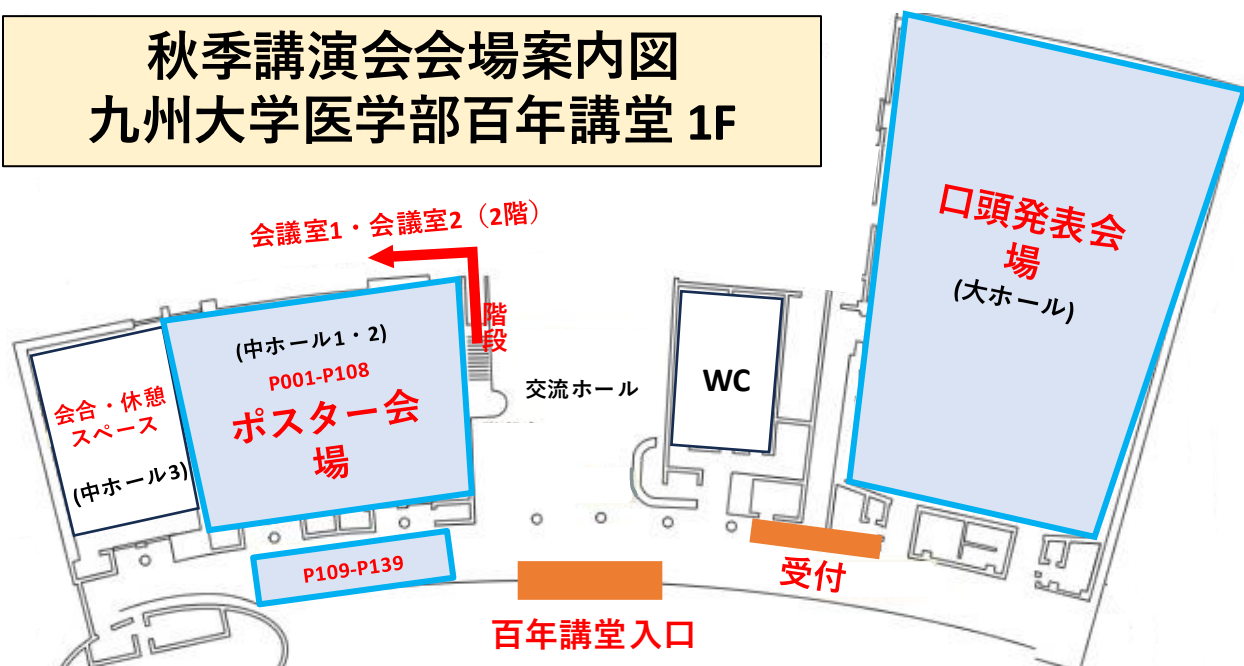
JR博多駅より



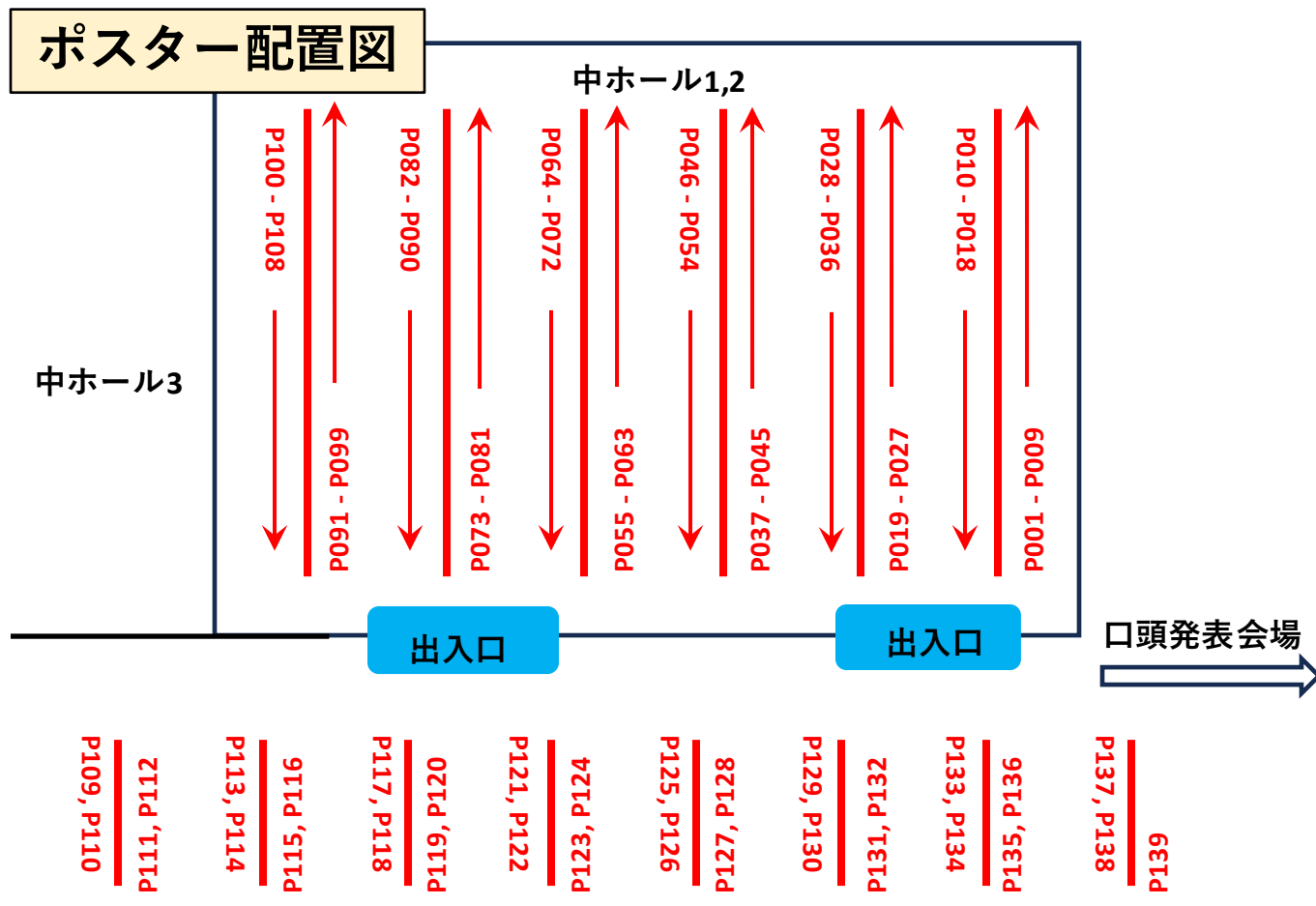
懇親会場： 九大生協医系食堂



秋季講演会会場案内図 九州大学医学部百年講堂 1F



ポスター配置図



全体スケジュール

9月24日（火）

8:35	～	9:00	開場、受付
9:00	～	12:00	最優秀発表賞選考特別セッション
12:00	～	13:00	昼食
13:00	～	14:00	ポスターコアタイム 1
14:00	～	15:20	惑星大気・表層環境
15:30	～	16:30	火星とその衛星
16:40	～	17:30	火星とその衛星
17:40	～	18:40	巨大惑星とその衛星 / 彗星・流星

9月25日（水）

8:35	～	8:50	開場、受付
8:50	～	9:40	小惑星・小天体
9:50	～	10:50	小惑星・小天体 / 太陽系外縁天体
11:00	～	12:10	機器開発・将来計画
12:10	～	13:10	昼食 / 太陽系RFI説明会
13:10	～	14:10	ポスターコアタイム 2
14:10	～	15:20	惑星内部 / 衝突現象
15:30	～	16:30	衝突現象 / 水星
16:30	～	17:30	総会
17:30	～	18:10	最優秀研究者賞受賞記念講演
18:30			懇親会

9月26日（木）

8:35	～	8:50	開場、受付
8:50	～	9:30	アストロバイオロジー / 隕石
9:40	～	10:40	惑星の形成と進化 / 系外惑星
10:50	～	11:40	原始惑星系円盤
11:40	～	12:40	ポスターコアタイム 3
12:40	～	13:40	昼食
13:40	～	14:30	原始惑星系円盤
14:40	～	15:30	原始惑星系円盤
15:40	～	16:50	月
17:00	～	18:10	月
18:10			閉会

最優秀発表賞特別セッション以外は
口頭講演の持ち時間は10分（発表8分+質疑2分）です

口頭講演 9月24日（火） 午前

最優秀発表賞選考特別セッション 座長： 鎌田俊一

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
SA-01	9:00	于 賢洋	火成活動とマントル対流による月内部進化の3次元部分球殻モデル
SA-02	9:15	土井 聖明	PDS 70 の ALMA Band 3 観測が明らかにした惑星外側での非軸対称なダスト集積
SA-03	9:30	平井 英人	有機物エアロゾル模擬物質の表面エネルギーと弾性率の温度依存性
SA-04	9:45	岡本 珠実	太陽系内側天体の炭素枯渇問題に対する有機物燃分解の影響
SA-05	10:00	吉田 有宏	一酸化炭素分子輝線の圧力広がりを用いた原始惑星系円盤ガス面密度分布の精密測定
	休憩 (15分)		
SA-06	10:30	所司 歩夢	質量降着段階における原始惑星系円盤の詳細構造形成：へびつかい座分子雲の円盤の超解像度サーベイ
SA-07	10:45	神野 天里	大規模惑星形成N体シミュレーションで探る氷惑星の起源
SA-08	11:00	中澤 風音	短周期系外惑星大気における窒素と硫黄の濃集：塩の熱解離の影響と観測可能性
SA-09	11:15	平田 佳織	水星カロリス盆地周辺の地殻元素組成の分解解析：火成活動史とマントル不均質への示唆
SA-10	11:30	折原 龍太	遷移円盤最内域の傾いたinner diskが作る影を利用した円盤幾何構造の推定
SA-11	11:45	福原 優弥	原始惑星系円盤の鉛直シア不安定性とダストの共進化：微惑星形成と円盤観測への示唆

口頭講演 9月24日（火） 午後

惑星大気・表層環境 座長： 今村 剛、濱野 景子

講演番号	開始時刻	筆頭著者	講演タイトル
0A-01	14:00	滝川 有希	金星の紫外アルベドと大気大循環の長期変動(2)
0A-02	14:10	小泉 海翔	TGO搭載分光器NOMADを用いた火星中間圏水氷雲における核生成機構の研究
0A-03	14:20	根岸 昌平	中間赤外線イメージング分光による木星衛星イオ表層を模擬した二酸化硫黄固体の変性実験
0A-04	14:30	檜村 博基	金星大気の全球非静力学計算
0A-05	14:40	今村 剛	大気波動による金星下層雲の不連続的生成
0A-06	14:50	瀧 哲朗	地球型惑星大気における非温室効果ガスの温室効果：水蒸気分布と断熱温度勾配の影響
0A-07	15:00	濱野 景子	溶融鉄・ケイ酸塩メルト間の元素分配条件とマグマオーシャンの酸化還元状態
0A-08	15:10	吉田 辰哉	原始地球における富水素大気とマグマオーシャンの共進化

火星とその衛星 座長： 田畑 陽久、野口 里奈

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
0B-01	15:30	杉本 佳祈	ランパートクレーターの形態分類・分布に基づく火星地下氷分布の探索
0B-02	15:40	Courteney Summer Monchinski	火星衛星の起源：水蒸気の効果を考慮した周火星円盤の進化
0B-03	15:50	ワン チャンチン	母岩組成および流体の移流過程を考慮した火星炭酸塩の組成および分布の支配要因の研究
0B-04	16:00	竹村 知洋	岩石質固体天体表層におけるマルチスケールの起伏解析
0B-05	16:10	鬼頭 蓮	デルタ地形の水槽実験から復元する太古火星の海水準変動
0B-06	16:20	三平 舜	Slope streak形成過程における粒子間固着力の影響
	休憩 (10分)		
0B-07	16:40	内田 雄揮	Phobosのクレーター分布の異方性が示す表層進化過程
0B-08	16:50	鎌田 有紘	過去数百万年間の火星地下氷進化モデル
0B-09	17:00	田畑 陽久	火星散逸大気由来の酸素イオンがフォボス表面スペクトルに与える影響
0B-10	17:10	野口 里奈	超小型火山地形ルートレスコーンからアクセスする火星表層浅部探査の提案
0B-11	17:20	沖山 太心	モンテカルロシミュレーションとMAVEN観測に基づく火星ディフューズオーロラに対する磁場の影響に対する研究

巨大惑星とその衛星 / 彗星・流星 座長： 荒川創太

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
0C-01	17:40	太田原 裕都	エンセラダスの亀裂間隔に基づく過去の熱流束推定
0C-02	17:50	木村 淳	すばる望遠鏡での近赤外分光観測によるエウロパ水噴出の探索
0C-03	18:00	高橋 聖輝	分化を考慮したガニメデの熱進化モデル：核形成と衛星半径変化
0C-04	18:10	村嶋 慶哉	巨大衝突による原始天王星系円盤形成シミュレーション：状態方程式とSPH法のスキーム依存性
0C-05	18:20	藤井 悠里	土星と木星の巨大衛星系の形成：惑星磁場強度と周惑星円盤の構造
0C-06	18:30	辰馬 未沙子	ペブル同士の衝突付着による接触面半径モデルの構築とダスト付着N体計算による検証

口頭講演 9月25日（水） 午前

小惑星・小天体 / 太陽系外縁天体 座長： 吉川 真、金丸 仁明

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OD-01	8:50	渡邊 誠一郎	はやぶさ2の探査と帰還試料分析から得られた制約条件を満たす太陽系形成論
OD-02	9:00	巽 瑛理	はやぶさ2#の小惑星サイエンス
OD-03	9:10	安藤 太一	メインベルトにおける小惑星リュウグウの衝突進化史
OD-04	9:20	中原 俊平	小惑星における表面更新と宇宙風化頻度分布の関係
OD-05	9:30	吉川 真	地球・月・火星への小惑星接近
休憩（10分）			
OD-06	9:50	岡田 達明	二重小惑星探査計画Heraの熱赤外カメラ観測
OD-07	10:00	金丸 仁明	二重小惑星に働くYarkovsky効果
OD-08	10:10	古川 聡一郎	Ryugu試料の宇宙風化による近赤外分光学的不均一性 ～太陽紫外線による短時間宇宙風化作用の唯一の天然証拠～
OD-09	10:20	磯邊 優奈	小天体表面を覆う岩石粒子の挙動に対する粒子形状の効果
OD-10	10:30	有松 亘	TNO恒星掩蔽観測キャンペーンTABASCOの初期成果
OD-11	10:40	池谷 蓮	カロンの双子クレーター

機器開発・将来計画 座長： 仲内 悠祐、倉本 圭

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OE-01	11:00	倉本 圭	火星衛星探査計画MMX：2026年打ち上げに向けて
OE-02	11:10	寫生 有理	次世代小天体サンプルリターンミッションの検討状況報告
OE-03	11:20	日向 輝	火星探査に向けたその場K-Ar年代測定装置による火星隕石の年代測定実験
OE-04	11:30	関 宗一郎	惑星探査用イオン質量分析器のグラフェンによる感度・質量分解能の向上
OE-05	11:40	熊本 篤志	次世代小天体サンプルリターンミッションにおける小天体内部構造探査のためのレーダシステム検討
OE-06	11:50	仲内 悠祐	SLIM搭載マルチバンド分光カメラ(MBC)の月面着陸後観測
OE-07	12:00	岩谷 隆光	惑星探査用ガスクロマトグラフ-質量分析計(GC-MS)のためのGC-MSインターフェイスの開発

口頭講演 9月25日（水） 午後

惑星内部 / 衝突現象 座長： 黒澤 耕介、黒崎 健二

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
0F-01	14:10	菖蒲迫 健介	最小二乗SPH法の定式化と実装
0F-02	14:20	松井 亮介	GHz-DAC音速法による氷天体弾性研究の提案
0F-03	14:30	田井東 大貴	応力履歴依存粘性を採用した2次元円環マントル対流計算によるプレートテクトニクス再現の試み
0F-04	14:40	黒澤 耕介	隕石の衝撃変成度2分性の成因
0F-05	14:50	豊嶋 遥名	液体の水を含む表面でのクレーター形成に伴う温度上昇：大気存在下での湿った砂標的に対する高速度衝突実験
0F-06	15:00	落合 葉子	天体衝突による複雑有機分子合成のモンテカルロシミュレーション
0F-07	15:10	横田 優作	小惑星起伏地形に起因するクレーター形状の多様性に関する実験的研究

衝突現象 / 水星 座長： 黒澤 耕介、黒崎 健二

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
0G-01	15:30	松原 光佑	高速度衝突による蛇紋岩インパクトの水和状態の変化
0G-02	15:40	内海 秀介	弾性体力学シミュレーション手法の新しい定式化
0G-03	15:50	黒崎 健二	砂標的への衝突実験と数値流体シミュレーションの比較
0G-04	16:00	笹井 遥	氷天体上の高速斜め衝突により発生するホットスプリング
0G-05	16:10	中澤 淳一郎	超高速衝突におけるクレーターのスケーリング則 「終段階有効エネルギー」の改良とその評価
0G-06	16:20	中村 郁仁	小天体の軌道進化とその衝突による原始水星のマントル剥ぎ取り

16:30 総会

最優秀研究者賞受賞記念講演 座長： 黒川 宏之

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
SB-01	17:30	田崎 亮	原始惑星系円盤のダスト赤外線観測の最前線

口頭講演 9月26日（木） 午前

アストロバイオロジー / 隕石 座長： 癸生川 陽子

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OH-01	8:50	癸生川 陽子	熱分解ガスクロマトグラフィー質量分析法を用いた炭素質コンドライトの有機物の直接検出
OH-02	9:00	宮脇 誠一	岩石天体の衝突によって生成された蒸気雲内の化学反応計算
OH-03	9:10	安部 隼平	隕石母天体内部の水質変質模擬実験での糖の生成におけるガンマ線とアンモニアの影響
OH-04	9:20	荒川 創太	新しいコンドルール形成モデル：木星形成後のダスト層への高離心率微惑星の高速突入

惑星の形成と進化 / 系外惑星 座長： 小林 浩、長沢 真樹子

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OI-01	9:40	小林 浩	衝突モデルの構築と衝突進化
OI-02	9:50	小久保 英一郎	巨大衝突によって形成される惑星系の軌道構造II
OI-03	10:00	神原 祐樹	拡散する微惑星リングにおける原始惑星の寡占的成長
OI-04	10:10	平野 照幸	近赤外マルチバンド視線速度観測による若い系外惑星の質量推定
OI-05	10:20	リヴィングストン ジョン	若いコンパクトな多惑星系V1298 Tauにおける低密度、離心率、エントロピー
OI-06	10:30	長沢 真樹子	惑星-惑星散乱のもととなる近接惑星系の形成

原始惑星系円盤 座長： 富永 遼佑

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OJ-01	10:50	石崎 梨理	原始太陽系円盤におけるケイ酸塩ダストおよび円盤ガスの酸素同位体組成進化シミュレーション
OJ-02	11:00	伊藤 蔵人	原始惑星系円盤でのガス凝縮に伴う圧力バンプの形成
OJ-03	11:10	大城 榛音	衝突シミュレーションで探るダストアグリゲイトの跳ね返り障壁
OJ-04	11:20	マノラジ イヴァン ジュダ	原始惑星系円盤における有機物の紫外線合成に対する中心星と近傍大質量星の影響
OJ-05	11:30	余 金霏	小惑星の多成分揮発性物質による氷ペブル集積モデルの検証

口頭講演 9月26日（木） 午後

原始惑星系円盤 座長： 野津 翔太、城野 信一

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
0J-06	13:40	和田 航汰	ストリーミング不安定性でつくられるダスト集積領域でのダスト衝突速度
0J-07	13:50	加藤 遼	ダスト・円盤温度共進化が駆動する自発的ダスト濃集と微惑星形成
0J-08	14:00	長谷川 幸彦	ダスト間の衝突結果にダストの物性が与える影響
0J-09	14:10	鈴木 慧次	原始惑星系円盤の降着に対する巨大惑星による抑制効果
0J-10	14:20	近藤 克	多様な中心星と加熱機構を考慮した原始惑星系円盤内のスノーライン移動：ハビタブル惑星への影響
休憩（10分）			
0J-11	14:40	富永 遼佑	原始惑星系円盤におけるダストの流体力学的な集積と衝突進化
0J-12	14:50	城野 信一	アモルファス氷粒子の焼結による成長
0J-13	15:00	森 昇志	質量損失を伴う磁気的な原始惑星系円盤の長期温度進化：スーパーアース形成に与える影響
0J-14	15:10	関口 瑞希	原始惑星系円盤のギャップイメージング手法としての深層学習モデル開発
0J-15	15:20	野津 翔太	ALMA 観測による FU Ori 型星 V883 Ori の円盤における 13C17O 輝線の検出

月 座長： 小林真輝人、小野寺圭祐

講演番号	開始時刻	発表者	講演タイトル
OK-01	15:40	大竹 真紀子	月マントル組成の推定：小型月着陸実証機SLIMによる月面岩石の観測と軌道上観測データを組み合わせたカンラン石露出域の解析
OK-02	15:50	長岡 央	SLIMマルチバンド分光カメラEMによる月・地球岩石サンプルの岩石組織の比較と評価
OK-03	16:00	坂井 優大	月周回衛星かぐやLRS観測に基づくMare Frigoris西中央部の埋没凹地形成過程の解明
OK-04	16:10	荒木 亮太郎	かぐやマルチバンドイメージャが明らかにした月の火砕堆積物の分布：火砕物の被覆範囲と揮発性成分量の関係について
OK-05	16:20	野間 光葉	月のImbrium盆地の放出物厚さとSPA盆地内部のTh異常との関係
OK-06	16:30	小野寺 圭祐	アポロ短周期月震計データの解析によりもたらされた月の地震活動の新たな描像
OK-07	16:40	吉村 洋一	月形成円盤における角運動量輸送の解像度依存性
休憩（10分）			
OK-08	17:00	阿部 広也	地球風による月面への40Arの供給：アポロサンプルと月隕石の対比
OK-09	17:10	篠原 直生	月の地下空洞において揮発性分子は存在するのか
OK-10	17:20	豊川 広晴	SELENEが観測した月の様々な緯度の影領域における水氷粒子
OK-11	17:30	西谷 隆介	月極域探査機（LUPEX）プロジェクトの検討状況：水資源分析計（REIWA）の開発と詳細観測運用計画
OK-12	17:40	戸井田 愛理	LDA計測に向けた検討：模擬物質を利用した実験的検討
OK-13	17:50	竹倉 駿也	LDA計測に向けた検討：共振と定在波の周波数に関する数値シミュレーション
OK-14	18:00	小林 真輝人	THz帯での月シミュラントの放射強度計測

ポスター講演 P-001 ～ P-030

コアタイム1: 9月24日 13:00-14:00、コアタイム2: 9月25日 13:10-14:10、コアタイム3: 9月26日 11:40-12:40

講演番号	発表者	講演タイトル
P-001	長 勇一郎	月面探査に向けたレーザー誘起プラズマ発光分光計の開発
P-002	岩田 隆浩	月面メートル波電波干渉計TSUKUYOMIの概念検討
P-003	田中 智	日本における月地震観測ネットワーク構築にむけた開発状況
P-004	戸井田 愛理	軽量・小型X線撮像分光装置を用いた月面蛍光X線探査の検討
P-005	豊川 広晴	3次元地形モデルとハイパースペクトルデータの融合による露頭調査
P-006	諸田 智克	月面サンプルリターン探査の実現に向けた科学検討と機器開発の状況
P-007	宮崎 理紗	月極域の高精度な標高数値モデル(DEM)の作成検討
P-008	神田 恵太朗	Chang' E-4 Yutu-2ローバー搭載地中レーダー観測による地下岩石分布の推定
P-009	森田 里咲	無水鉱物への重水素イオン照射実験による月表層におけるH2O生成過程の解明
P-010	石山 謙	Marius HillsとMare Tranquillitatisの溶岩に対する鉱物的類似性
P-011	寺戸 聖菜	自転する粘弾性天体の扁平化に関する数値シミュレーションと月の化石バルジについての検討
P-012	宝本 航大	月周回衛星ARTEMISで観測されたダスト衝突に起因する電圧信号の解析
P-013	川崎 稜平	月面探査ローバへの搭載を目指したステレオカメラの基礎実験
P-014	寺菌 淳也	超小型ローバー「YAOKI」を応用した科学観測類型の提案
P-015	柳澤 正久	月面衝突閃光の低分散スペクトル
P-016	本田 親寿	小型月着陸実証機SLIM着陸地点周辺のボルダーサイズ頻度分布
P-017	長坂 奏汰	月惑星画像のMFD高精細化処理のための前処理の検討
P-018	石原 吉明	月極域探査機(LUPEX)プロジェクトの検討状況: 近赤外画像分光装置(ALIS)の開発と疎観測運用計画
P-019	池田 あやめ	月クレータにおける岩塊分布と組成の関係
P-020	春山 純一	月惑星の縦孔・地下空洞探査(UZUME)プログラムのシナリオ
P-021	嶋田 和人	月面ヒト滞在の鍵となる縦孔火成地形
P-022	鈴木 雄大	極端紫外領域における水星の反射スペクトルの位相角・経度依存性
P-023	永峰 健太	火星衛星探査計画 MMX 搭載ミッション機器の開発と探査機システム総合試験の状況
P-024	横田 勝一郎	火星衛星探査計画MMX搭載イオンエネルギー質量分析器MSAの較正試験
P-025	松岡 亮	集積期の火星への水供給率: Phobosの存在からの制約
P-026	野口 克行	火星極夜域における大気主成分(CO2)の過飽和に関する研究
P-027	千々岩 拓夢	リモートセンシング解析から探る火星北極周辺の石膏砂丘の成因
P-028	菊地 紘	Mars Expressの画像データの検索・閲覧システムの開発
P-029	池田 伊吹	星間起源有機物の小天体内部における安定性と新規アミノ酸生成への影響
P-030	櫻井 悠貴	初期の火星・地球大気における太陽高エネルギー荷電粒子照射によるペプチドの非生物合成

ポスター講演 P-031 ～ P-060

コアタイム1: 9月24日 13:00-14:00、コアタイム2: 9月25日 13:10-14:10、コアタイム3: 9月26日 11:40-12:40

講演番号	発表者	講演タイトル
P-031	小木 菜々夏	初期地球・火星大気下でのアミノ酸への太陽高エネルギー粒子照射によるペプチド形成に対する含硫アミノ酸の影響評価
P-032	坂谷 尚哉	次世代小天体サンプルリターン計画で目指す小天体内部構造探査
P-033	佐々 健太郎	キューブサットの太陽輻射圧を利用した小天体着陸シミュレーション
P-034	田中 智	次世代小惑星サンプルリターンミッションにおける地震観測装置の開発
P-035	荒井 朋子	深宇宙探査技術実証機DESTINY+プロジェクトの進捗
P-036	平井 隆之	DESTINY+搭載用ダストアナライザの開発と地上校正計画2024
P-037	石橋 高	DESTINY+搭載小惑星追尾望遠カメラ (TCAP) およびマルチバンドカメラ (MCAP) の開発状況
P-038	岡本 尚也	DESTINY+搭載カメラの地上光学校正の実施状況
P-039	千秋 博紀	Phaethon熱モデルー形状・公転軌道・自転軸傾斜角の相乗効果
P-040	高橋 茂	小惑星表層下からの熱放射を考慮したモデルによる1 Ceres の物性パラメータ値の推定
P-041	塩谷 圭吾	JUICE搭載ガニメデレーザ高度計 (GALA): 概要および月フライバイを利用した測距試験の完了報告
P-042	川上 稜平	Ganymede金属核の熱進化モデル計算にもとづくダイナモ磁場発生と核サイズ・組成の推定
P-043	門屋 辰太郎	CO ₂ の移動時間スケールから推定されるエウロパでのCO ₂ の継続的供給
P-044	高木 聖子	エウロパ大気における発光輝線の探索:地上望遠鏡による可視・分光観測
P-045	小野寺 圭祐	土星衛星タイタン離着陸探査計画Dragonflyでの地震観測に向けたサイエンス検討状況の報告 (2023-2024)
P-046	中嶋 瑞穂	地上望遠鏡観測で探るタイタン大気の時間変動
P-047	飯野 孝浩	タイタン中層大気におけるシアノジアセチレン (HC ₅ N) 分子の探索
P-048	丹 秀也	微量金属濃度によるエンセラダスでの生命活動の制限
P-049	水沼 卓也	エンセラダス南極域プルームの再堆積によるクレーター消失の評価
P-050	大坪 貴文	すばる Hyper Suprime-Cam がとらえた 28P/Neujmin の彗星核とその衝効果
P-051	吉田 二美	すばる望遠鏡で行ったNASA のNew Horizons ミッションのフライバイターゲット探しサーベイの画像解析
P-052	浦川 聖太郎	COIASによる太陽系小天体の探索状況
P-053	笠原 慧	コメットインターセプター計画: 観測器エンジニアリングモデルの開発
P-054	田尾 涼	Comet Interceptor搭載イオン分析器開口部の設計と彗星イオン検出量の推定
P-055	種子 彰	月と地球海洋底の起源、小惑星帯と小惑星の起源、水星の起源、月形成インパクトの起源、生命の起源と進化、キンバーライトパイプの起源、地軸傾斜の起源、プレート移動方向急変の起源、南極大陸移動停止の起源、月が常に地球を向く起源、月の表側だけに海が有る起源、プレートが重なる起源、環太平洋弧状列島と背弧海盆の起源、地球の海洋底1パーミル深さの起源、パンアレン帯1割偏芯の起源、地磁気極性反転の起源、木星大赤斑の起源、CERRA断裂の起源、隕石重爆撃期の起源、月偏芯の起源、とその検証方法
P-056	種子 彰	起源[宇宙・銀河・太陽系・地球と月・プレートテクトニクス・駆動力・地震・生命の誕生と進化etc]の探究方法、起源の検証方法
P-057	井上 昭雄	赤外線天文衛星GREX-PLUS計画:進捗報告2024
P-058	田崎 亮	JWSTによるedge-on原始惑星系円盤の近・中間赤外線撮像観測
P-059	芝池 諭人	惑星候補AB Aurigae bの潜在的周惑星円盤からのダスト連続波放射の予測
P-060	堀 安範	直接撮像観測された太陽系外ガス惑星の衛星系とその将来観測

ポスター講演 P-061 ～ P-090

コアタイム1: 9月24日 13:00-14:00、コアタイム2: 9月25日 13:10-14:10、コアタイム3: 9月26日 11:40-12:40

講演番号	発表者	講演タイトル
P-061	成田 憲保	MuSCATシリーズによって発見された新たなトランジット惑星：2023-2024
P-062	伊藤 祐一	サブネプチューンのマグマオーシャンリトリバル法の開発
P-063	渡辺 紀治	高温星TOI1355周辺の楕円軌道ホットジュピターの発見
P-064	大野 和正	JWST-NIRSpecによる曇ったサブネプチューンGJ1214bの大気透過分光観測
P-065	Gabriel Teixeira Guimaraes	コンパクト惑星系の軌道不安定性
P-066	黄 宇坤	星団内における連星惑星のダイナミクス
P-067	玄田 英典	機械学習を用いた微惑星衝突の結果の推定
P-068	二村 徳宏	半解析的な地球質量の導出
P-069	ソフィア リカフィ カパトリック	木星・土星カオス励起モデルにおける4つの地球型惑星の同時形成と惑星への水供給
P-070	小嶋 一生	分子輝線データの主成分分析で探る大小マゼラン雲における原始星の化学的多様性
P-071	吉田 有宏	TW Hya円盤における空間的に局在したS0放射の発見：原始惑星アウトフロー仮説
P-072	田中 佑希	離心軌道を持つ巨大ガス惑星の原始惑星系円盤内での軌道進化
P-073	鳥居 尚也	土星リング内小衛星が作るギャップ端構造：小衛星の離心率と軌道傾斜角の影響
P-074	近藤 克	ダスト・温度が共進化する磁気降着円盤内側領域への水輸送：岩石惑星形成時期・位置への示唆
P-075	市川 修次	原始太陽系円盤の木星ギャップの外側に堆積する難揮発性凝縮物が太陽系の同位体二分性に及ぼす影響
P-076	奥谷 彩香	白色矮星周りの氷天体を起源とするダスト・ガス円盤の遠赤外スペクトル
P-077	奥住 聡	巨大惑星による原始惑星系円盤のギャップ形成と衝撃波加熱の同時モデリング
P-078	岡本 珠実	木星大気中の貴ガス濃縮問題に対する円盤光蒸発の影響
P-079	Fang Han	原始惑星系円盤内のストリーミング不安定による雷の生成
P-080	吉田 雄城	分子動力学シミュレーションで探るダストモノマー間相互作用：回転とねじれ運動
P-081	瀧 哲朗	原始惑星系円盤における微視的スケール乱流のモデル化
P-082	榎本 晴日	原始惑星系円盤中の磁気降着構造：大局的磁場進化を考慮した新しい局所非理想MHD計算の開発
P-083	萩原 正博	単一の枠組みを用いた太陽系地球型惑星とスーパーアースの形成
P-084	田中 圭	散乱も考慮した円盤ダスト放射の解析解
P-085	江原 一輝	揮発性元素の拡散から見るコンドリュールの形成条件
P-086	櫻井 哲志	熱進化している微惑星の物性：多孔質焼結体の充填率に対する機械特性の変化の測定
P-087	鈴木 政紀	隕石母天体の水質変質を模したホルムアルデヒド・アンモニア及びヘキサメチレンテトラミンからの不溶性有機物形成
P-088	江頭 勇介	炭素質コンドライトへのUV照射による宇宙風化模擬実験
P-089	三浦 均	コンドリュールに見られる棒状カンラン石凝固組織形成過程の数値計算
P-090	ソ チャンウル	大気と内部の化学的相互作用を考慮した惑星種族合成モデルに基づく短周期サブネプチューンの大気組成の理論予測

ポスター講演 P-091 ～ P-120

コアタイム1: 9月24日 13:00-14:00、コアタイム2: 9月25日 13:10-14:10、コアタイム3: 9月26日 11:40-12:40

講演番号	発表者	講演タイトル
P-091	黒川 宏之	上層大気の水素・重水素比が反映する大気散逸の律速過程
P-092	中山 陽史	強XUV環境における地球型惑星の大気散逸：CO ₂ 大気と地球大気
P-093	遠藤 美朗	地球類似惑星における大気CO ₂ 暴走：火成活動と恒星からの距離の影響
P-094	齊藤 大晶	高層大気の加熱源としての超低周波音
P-095	草野 百合	3次元多成分イオン磁気流体力学シミュレーションによる初期地球における膨張水素大気の非熱的散逸モデリング
P-096	寺田 直樹	微小隕石衝突蒸気雲による水星ナトリウム外圏大気の衝突加速：電離の効果
P-097	西野 真木	アルフヴェン・マッハ数が低い太陽風条件下における火星マグネトシースでの強いプラズマ加速
P-098	藤井 友香	スーパーアース及びサブネプチューンの大気構造と進化におけるアルカリ金属蒸気の影響
P-099	福井 暁彦	大気分光観測に適した系外金星の発見
P-100	前田 悠陽	金星の初期表層進化に基づく海洋獲得の可能性の検討
P-101	川村 陽	金星における紫外遮蔽による水損失効率の抑制とマグマオーシャン寿命の長期化
P-102	小玉 貴則	全球雲解像モデルを用いたトラピスト1eの気候
P-103	天田 航	大気大循環モデルを用いた地球型惑星の海洋形成過程における水量・恒星日射量依存性
P-104	高橋 航	熱対流を取り扱うためのラグランジュ的流体シミュレーションSPH法コードの開発
P-105	瀬野 泉美	対流不安定性の数値的線形解析
P-106	佐々木 洋平	高速回転球殻内の非弾性熱対流と木星型惑星大気の表面帯状構造
P-107	中島 涼輔	木星内部安定成層中の磁気流体波の線形固有値解析
P-108	西尾 峻人	破壊を伴う衝突による小惑星速度変化
P-109	山本 大晟	岩石斜め衝突エジェクタによって砂標的に形成される溝状構造
P-110	山口 祐香理	4種類の岩石からの1 km/s以上の高速度衝突エジェクタ：放出速度と角度の関係
P-111	門野 敏彦	エジェクタパターンの解析：ターゲット粒子サイズ分布との定量的関係
P-112	櫻井 諒太	大気圧下および真空中での付着性レゴリス層から受ける抵抗力の実験的推定
P-113	宇都宮 忠勝	ボルダーへの衝突におけるアーマリング効果に対するボルダーの深さ依存性：ボルダーの強度がクレーター形成に及ぼす影響
P-114	山田 理央奈	微惑星衝突物理の理解に向けて：微惑星の衝突シミュレーションと小惑星リュウグウのクレーター
P-115	愛敬 雄太	小惑星リュウグウにおける岩塊表面の小クレーター解析に基づく岩塊衝突破壊強度の推定
P-116	柿木 玲亜	基盤岩を覆うレゴリス層のクレーター成長過程：基盤岩が掘削流に及ぼす影響
P-117	松阪 竜希	鉄・岩石ラブルパイル天体模擬試料への衝突破壊実験及び三次元起軌道解析
P-118	菊地 翔太	はやぶさ2分離カメラ画像を用いたSCI衝突イジェクタの非対称分布復元
P-119	菊川 涼介	内海を覆う氷地殻上のクレーター形成実験
P-120	石井 竣基	氷微惑星の層構造が及ぼす衝突破片の質量速度分布への影響

ポスター講演 P-121 ～ P-139

コアタイム1: 9月24日 13:00-14:00、コアタイム2: 9月25日 13:10-14:10、コアタイム3: 9月26日 11:40-12:40

講演番号	発表者	講演タイトル
P-121	御子 裕治	小天体衝突が系外惑星の大気運動に与える影響
P-122	三桝 裕也	はやぶさ2の拡張ミッションの状況
P-123	佐伯 孝尚	次世代小天体サンプルリターンを実現する探査システムと軌道間輸送機
P-124	矢田 達	オシリス・レックス帰還試料のJAXAキュレーションにおける受入状況
P-125	金丸 礼	はやぶさ2クリーンチャンバー内の微粒子とその起源
P-126	巽 瑛理	始原的小惑星族の分類
P-127	横田 康弘	はやぶさ2# 広角カメラ ONC-W2による彗星C/2023 A3の観測速報
P-128	関口 朋彦	せいめい望遠鏡によるはやぶさ2#フライバイ目的天体（98943）2001 CC21の可視光分光観測計画
P-129	市川 真弓	NIRS3観測データの高次プロダクト開発とGISソフトウェアでの利用検討
P-130	荒井 武彦	小惑星探査機はやぶさ2搭載中間赤外カメラTIRの高次処理データの公開～リュウグウの温度・熱慣性マップ～
P-131	平田 成	PyAiGIS/AiGIS2: PythonとJupyter Notebook上で動作する不規則形状小天体探査データの対話的可視化・解析環境
P-132	平田 直之	リュウグウ全球・局所モザイク画像作成
P-133	竝木 則行	小惑星リュウグウのアルベドデータ公開
P-134	古川 聡一朗	組成と変成度を反映するChristiansen FeatureとReststrahlen Feature ～熱赤外分光撮像: TIRIによる組成と変成度の推定に向けて～
P-135	平田 成	剛体物理シミュレーションによるRubble-pile小惑星集積過程の再現と形状・内部構造の研究
P-136	佐藤 龍成	集積成長する氷微惑星の熱進化: リュウグウおよびCIコンドライト母天体への示唆
P-137	宮村 尚典	高速自転コマ型小天体における衝突クレーターの非対称形状の数値解析
P-138	道上 達広	Z-スコアを用いた小惑星エロス、イトカワ、リュウグウのボルダー空間分布
P-139	佐古 貴紀	ポリゴン地形から推定する火星表層環境～アメリカ実地調査の知見から～